

リバティー52DB 取扱説明書

牟礼ベース

2024年5月

1. 走行前の注意事項	3
2. 車両設備	
2.1 運転席周り	4
2.2 ナビ	5
2.3 鍵（キー）	6
3. 架装設備	
3.1 ダイネットテーブル	7
3.2 窓	8
3.3 サンルーフ	9
3.4 サイドオーニング	10
3.5 外部収納	11
3.6 トイレ	12
3.7 入口扉	13
3.8 キッチンテーブル	14
3.9 バンクベッド	15
3.10 リアベッド	16

4. 電気設備	
4.1 エアコン（家庭用）	17
4.2 シーリングファン	18
4.3 冷蔵庫	19
4.4 電子レンジ	20
4.5 水道	21
4.6 トイレ用水道、シャワー、換気扇	22
5. 電源	23
6. 照明	24
7. 熱源	
7.1 2口コンロ	25
7.2 FFヒーター	26
7.3 床暖房	27
8. 給排水	
8.1 浄水	28
8.2 生活排水	29
8.3 トイレ排水	30

取扱説明

注意事項

1. 2日目からは、走行前に、日常点検を実施して下さい。
- （ブレーキ関係）
- ・ブレーキの踏みしろ・効き具合
 - ・ブレーキオイルの量
 - ・駐車ブレーキの引きしろ
- （車両周り）
- ・ヘッドランプ・ウィンカーの点灯・点滅・状態
 - ・タイヤの空気圧・亀裂や損傷・異常摩耗
 - ・タイヤの溝の深さ

1. 全ての窓、全ての外部収納扉が閉まっていることをご確認ください。
開いた状態で走行しますと、風で窓や外部収納扉が破損しますのでご注意ください。
2. 走行中はダイネットテーブルやキッチンの上に物を置かないで下さい。
また、トイレの扉や収納扉が閉まっていることをご確認ください。
3. バンクベッドが固定金具により確実に固定されていることをご確認ください。
4. ステップが収納されていることをご確認ください。（運転席インパネのランプ消灯を確認）

その他

取扱説明

注意事項

1. インストルメントパネル（インパネ）の各種スイッチ
（向かって左から）
- ・クリアランスソナー：押すごとにON/OFFの切り替え（ONの時は表示灯が点灯）
 - ・赤色ランプ：ステップを出している時は点灯
 - ・車線逸脱防止装置（上段）／PCS（前方衝突防止装置）（下段）：押すごとにON/OFFの切り替え
 - ・VSC（ビークルスタビリティコントロール）：押すごとにON/OFFの切り替え
 - ・ヘッドランプ光軸調整：「0」が標準状態です
 - ・ヘッドランプクリーナー：押している間、ウォッシャーが噴射
 - ・非常点滅灯（ハザードランプ）：押すとON
 - ・排出ガス浄化装置：メーター内の排出ガス浄化装置表示灯が常時点滅するようになれば、排出ガス浄化装置に捕集されたすすを燃焼させるため、スイッチを押す（車の取扱説明書 P.5-54参照）
 - ・アイドルアップ：押すとON（寒い時に早くエンジンを温めたい時に使用）
 - ・オートマチックハイビーム：押すごとにON/OFFの切り替え

1. 詳細は車の取扱説明書をご参照ください。
「車で見える目次-5」から必要な項目を探して下さい。



その他

取扱説明

注意事項

1. 「現在地」 ボタンを押すと現在地が表示されます。
- (目的地の設定・追加)
1. 「  」 ボタンを押すとホーム画面となります。
2. ホーム画面 右上の「NAVI MENU1」を押します。
3. NAVI MENU1 画面で、目的地の「名称検索」「住所」「電話番号」などで検索して選択して下さい。
- ※ 当店（牟礼ベース）へお戻りの際は「自宅に帰る」で押して下さい。
- (ルート編集)
1. ホーム画面 右下の「ルート編集」「ルート消去」を押します。
2. 表示に従い、ルートの変更や目的地・経由地の消去などができます。



ホーム画面

NAVI MENU1画面

1. 走行中の操作は危険ですのでお控え下さい。

その他

取扱説明

注意事項

1. 鍵（キー）は7本あります。
- ・エンジンキー

給油キャップの鍵と兼用です。

・外部収納用キー「外部収納・バゲッジドア」

・入口扉用キー「エントランス」

・浄水給水口用キー「給水口」

・トイレ洗浄液補給口用キー「（シール無し）」

・トイレ 排水タンク（ブラックタンク）収納庫用キー「トイレ」

・リモコンキー
2. 予備キーは取扱説明書を入れたクリアケースに収納しています。

その他

取扱説明

注意事項

- (テーブル位置移動)
- 1. 前方レバーを下げれば、前後左右に水平に移動できます。移動後はレバーを戻し、固定して下さい。
- (ベッド展開)
- 1. 3列目座席のリクライニングを戻して下さい。
(2列目背面クッションをテーブル上に敷き詰めるため、スペースを確保して下さい)
 - 2. 補助脚を出して下さい。
(補助脚はテーブル位置を通路側に少し寄せると出しやすいです)
 - 3. テーブル位置を中央部に戻して下さい。
 - 4. 通路側レバーをつまんだまま（上に上げたまま）、テーブルの中央部（脚の取り付け部）を下方に押し込んで下さい。

- 1. テーブルは1脚で支えていますので、手や肘を置くなど、過度な荷重が掛からないようご注意ください。
- 2. ベッド展開の際は、補助脚が出ていることをご確認下さい。

通路側レバーを上げて
テーブルを下げる

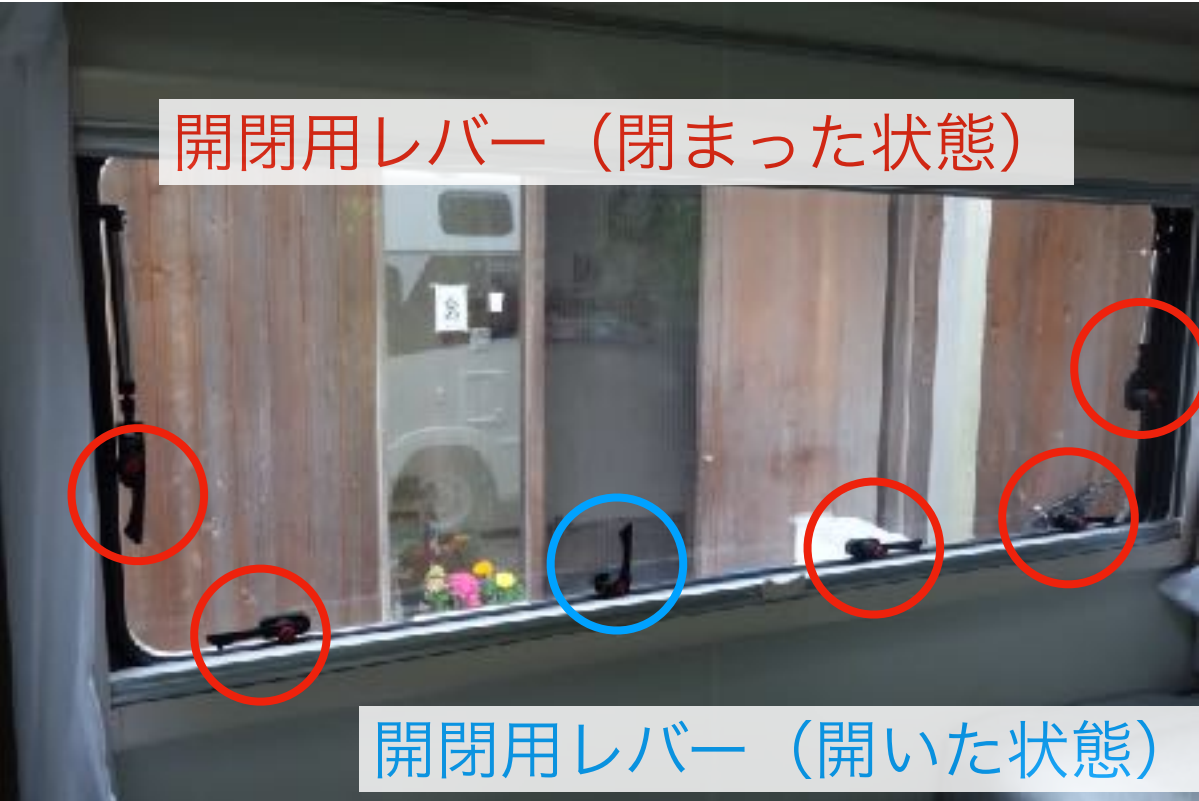


補助脚を出した状態

その他

取扱説明

- 1.開閉用レバーは赤いボタンを押したまま、90度回転させて下さい。
- 2.網戸は枠を持って上部から引き下ろして下さい。
夏場（特に夜間）は虫が入らないように網戸をお使い下さい。
- 3.シェードは枠を持って下部から引き上げて下さい。
夜間は保温や目隠しのため、シェードをお使い下さい。



注意事項

- 1. 走行の際は全ての窓が閉まっていることをご確認ください。
- 2. 開閉用レバーは壊れやすいので回転方向にご注意下さい。
- 3. ダイネットの窓は横幅が大きいので、網戸やシェードの上げ下げは、枠部分を両手で左右2箇所を持って行って下さい。
- 4. 網戸やシェードのプリーツは破損しやすいため、触らないようにお願いします。

その他

取扱説明

注意事項

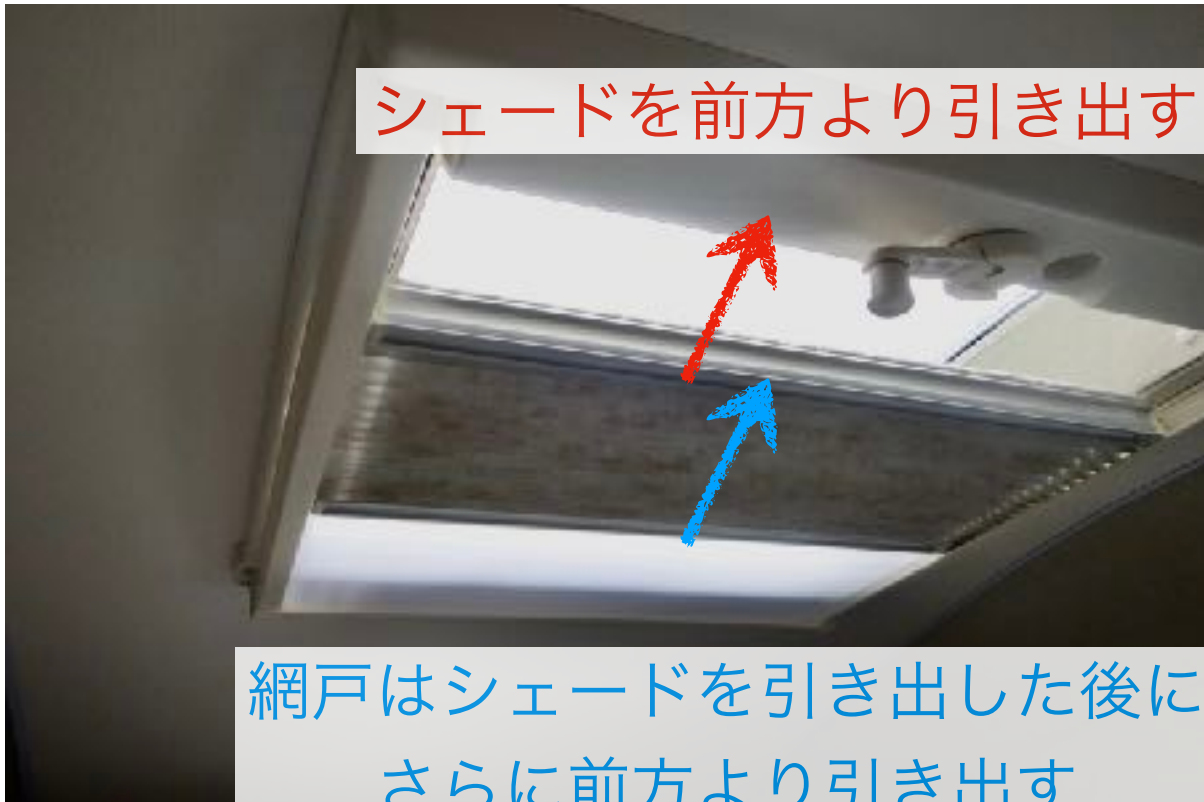
(サンルーフの開閉)

- 1. ハンドルを出して、回転させて下さい。

(網戸・シェード)

- 1. シェードを前方より後方へ引き出して下さい。（少し重たいです）
- 2. 網戸はシェードを引き出した後、シェードと同様に前方より後方へ引き出して下さい。

- 1. 走行の際は完全に閉まっていることをご確認ください。
- 2. 雨天時は開けないようにお願いします。
- 3. 網戸やシェードのプリーツは破損しやすいため、触らないようにお願いします。



その他

取扱説明

注意事項

- (引き出し)
- 1. 操作レバーは後部収納にあります。
 - 2. 操作レバーをフックに掛け、回転させて、オーニングを1mくらい引き出して下さい。
 - 3. 支柱を仮設定して下さい。支柱の出す際は、支点を確実に手前に引き出すようにして下さい。
 - 4. さらにオーニングを引き出し、支柱の高さを設定し直してお使い下さい。
オーニングの引き出しは支持材が少し遊びがある程度までです。
- (収納)
- 1. 引き出しと逆の手順となります。オーニングは完全に収納して下さい。

- 1. 支柱を立てる際には、支点を確実に引き出すように、また支柱を収納する際には、支柱を確実に押し込むようにして下さい。過度に力を掛けると破損しますのでご注意下さい。
- 2. 風が強い時や雨天時はオーニングを展開しないようお願いします。
- 3. 深夜は天候が急変する恐れがありますので、就寝時はオーニングを収納するようにお願いします。



その他

取扱説明

注意事項

- 1. 鍵を開ける際は外部収納用キーをお使いください。
- 2. 閉める時はキーは不要です。

- 1. 走行の際は全ての扉が閉まっていることをご確認ください。
- 2. 外部収納は防水構造となっていないのでご注意ください。

その他

取扱説明

注意事項

- (準備)
- 1. 便器下部の仕切り板開閉レバーを右・左に動かし、便器とブラックタンクとの仕切り板を一度開閉することで、ブラックタンク内のエア抜きをします。
 - 2. 便器後部の洗浄レバーを上げ・下げし、便器に洗浄液を張ります。

- (使用後)
- 1. 仕切り板開閉レバーを右に動かし、洗浄液をブラックタンクに落とします。
 - 2. 洗浄レバーを上げ・下げし、便器を洗浄します。
 - 3. 仕切り板開閉レバーを左に動かし、仕切り板を閉じます。



- 1. 洗浄液が足りなくなったら、水道水で代用し、洗浄液補給口より補給下さい。開閉専用キーあり (P.6参照)



- 2. ブラックタンクの水量は便座左後ろのインジケータに表示されます。緑から赤に変われば、所定の場所で排水して下さい。(P.30参照)



その他

取扱説明

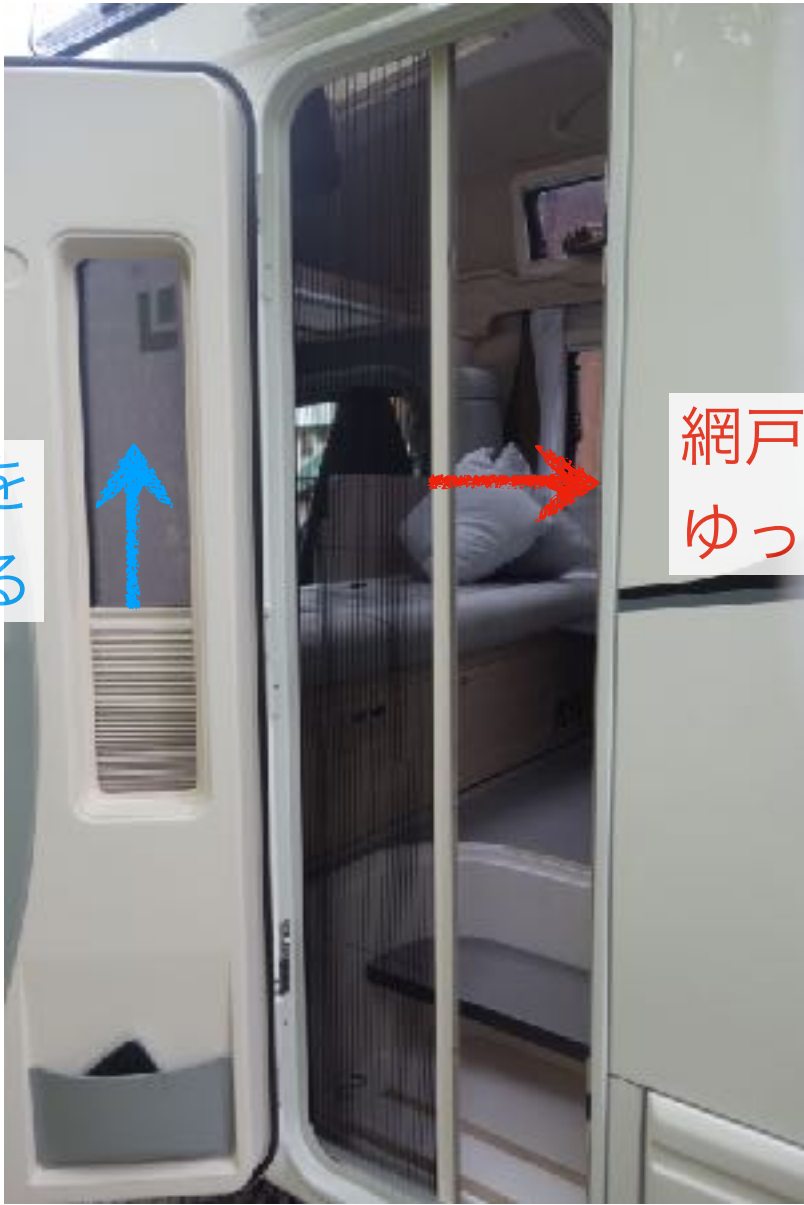
注意事項

- (開閉)
- 1. 入口扉の室内から操作する場合、開閉レバーを手前に引くことで入口扉が開き、中間位置で解錠、押し込むことで施錠できます。
 - 2. 入口扉はリモコンキーでも施錠・解錠ができます。
入口扉用キーでも施錠・解錠ができますが、入口扉用キーで施錠した場合、リモコンキーでは解錠ができませんので、ご注意ください。

- (網戸・シェード)
- 1. 網戸の開け閉めは入口扉を開放し、網戸の枠を持ってゆっくりと引き出して下さい。
夏場（特に夜間）は虫が入らないように網戸をお使い下さい。
 - 2. シェードは窓の下部より枠を持ってゆっくりと引き上げて下さい。

- 1. 網戸をしたまま入口扉を閉めると、扉が網戸に干渉し、網戸が破損しますので、ご注意ください。
- 2. 網戸やシェードのプリーツは破損しやすいので、触らないようにお願いします。

シェードの枠を
ゆっくりと引き上げる



網戸の枠を
ゆっくりと引き出す

その他

取扱説明

注意事項

- (使用時)
- 1. テーブルを水平に引き出して使用して下さい。
- (収納時)
- 1. 2箇所の支持金物を押し上げて、テーブルを収納して下さい。

- 1. 手を付くなど、過度な荷重が掛からないようご注意ください。



支持金物を押し上げて
テーブルを収納する

その他

取扱説明

注意事項

- (展開)
- 1. 固定留め具（左右2箇所）を外して、ベッドを手前に引き出して使用して下さい。
手前に引き出す際、ご自身が後ろに転倒しないように気を付けて下さい。
 - 2. ハシゴを取り付けて昇降して下さい。
- (収納時)
- 1. ハシゴを取り外して下さい。
 - 2. バンクベッドを押し込んで収納し、固定留め具（左右2箇所）で固定して下さい。
固定留め具の穴位置がズれて留め難い場合があります。その際はバンクベッドを少し持ち上げて穴位置を調整して下さい。

- 1. 走行中はバンクベッドの展開、収納は大変危険です。絶対に行わないようにして下さい。
- 2. バックベッドの耐荷重は80kgですが、展開や収納時に荷重が掛かりますと左右のタイヤがレールから脱落します。バンクベッドの展開、収納時には一時的に荷物を下ろすなど、荷重が掛からないようにお願いします。
- 3. バンクベッドの収納時は固定留め具で固定できていること確認して下さい。



その他

取扱説明

注意事項

1. 上段をご利用の際はハシゴをご利用下さい。

1. リアベッド上段・下段は跳ね上げことができますが、開き過ぎによるダンパーの破損が起きやすいため、跳ね上げはお控え下さい。

その他

取扱説明

注意事項

- (使用方法)
- 1. コントロールパネルの「INVERTER」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
 - 2. エアコンのリモコンで操作して下さい。
- (外部電源による電力供給)
- 1. 外部電源でのご利用ができます。専用の付属電源コードを使い外部電源を引き込んで下さい。（外部電源は「AC」の差し込み口です）

- 1. サブバッテリーの残量にご注意下さい。
- 2. エアコンと電子レンジの同時利用はできません。同時利用するとインバーターに過度の負担が掛かり故障の原因となります。（外部電源をご利用の際は同時利用できます）



その他

取扱説明

注意事項

- 1. コントロールパネルの「VENT」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- 2. つまみを引いて回転させ、上部窓を開ける。つまみは戻す。
- 3. 本体の「ON/OFF」を押す。

- 1. 空気を引き入れるため、どこかの窓などを開ける。
- 2. 走行の際は上部窓を必ず閉めて下さい。開けたまま走行すると破損の原因となります。



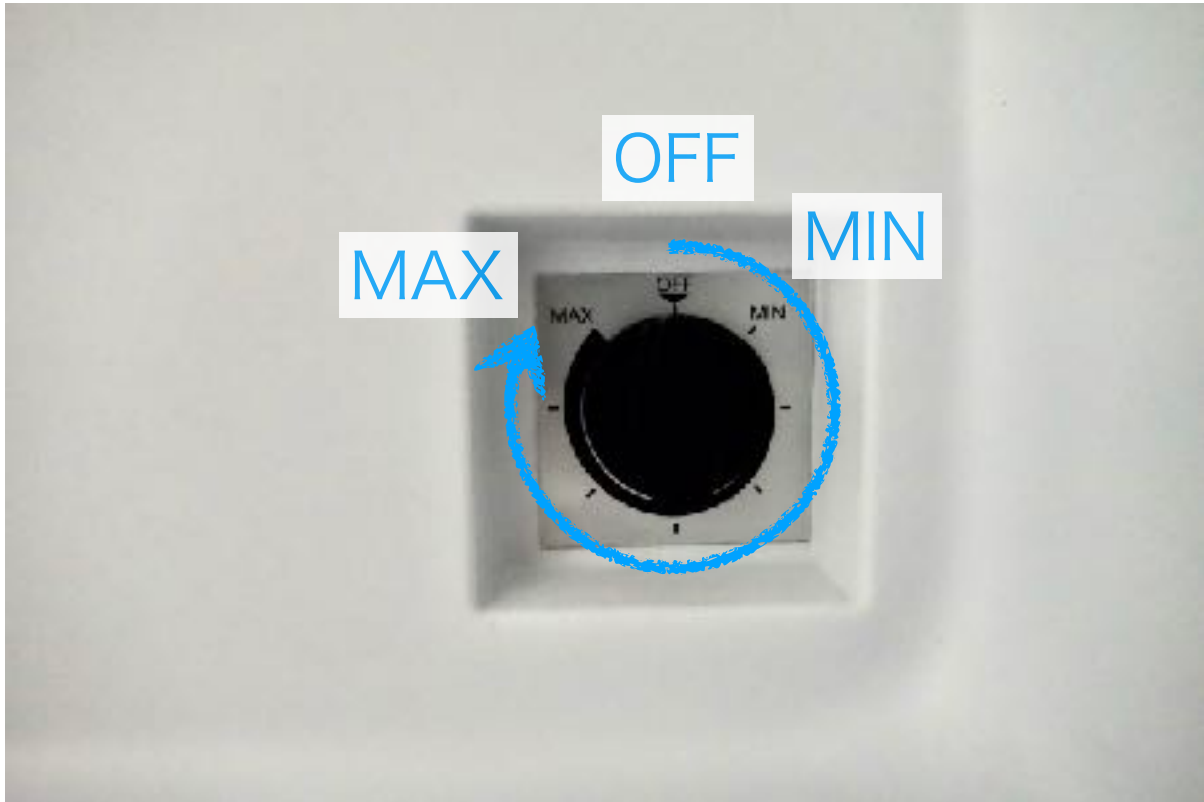
その他

取扱説明

注意事項

- (使用方法)
- 1. コントロールパネルの「FRIDGE」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
 - 2. 冷蔵庫内の温度調整つまみに回転させる。
- (外部電源による電力供給)
- 1. 外部電源でのご利用ができます。専用の付属電源コードを使い外部電源を引き込んで下さい。（外部電源は「AC」の差し込み口です）（P.17参照）

- 1. サブバッテリーの残量にご注意下さい。
残量がゼロになると冷蔵庫の電源が落ちます。走行充電などでサブバッテリーが充電できても、冷蔵庫の電源は勝手に入りませんので、コントロールパネルより「FRIDGE」をオンにして下さい。
- 2. 冷凍庫の扉を開けたまま、冷蔵庫の扉を閉めると冷凍庫の扉の破損の原因となります。ご注意ください。



その他

取扱説明

注意事項

- (使用方法)
- 1. コントロールパネルの「INVERTER」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- (外部電源での電力供給)
- 1. 外部電源でのご利用ができます。専用の付属電源コードを使い外部電源を引き込んで下さい。（外部電源は「CH」の差し込み口です）

- 1. エアコンと電子レンジの同時利用はできません。同時利用するとインバーターに過度の負担が掛かり故障の原因となります。（外部電源をご利用の際は同時利用できます）



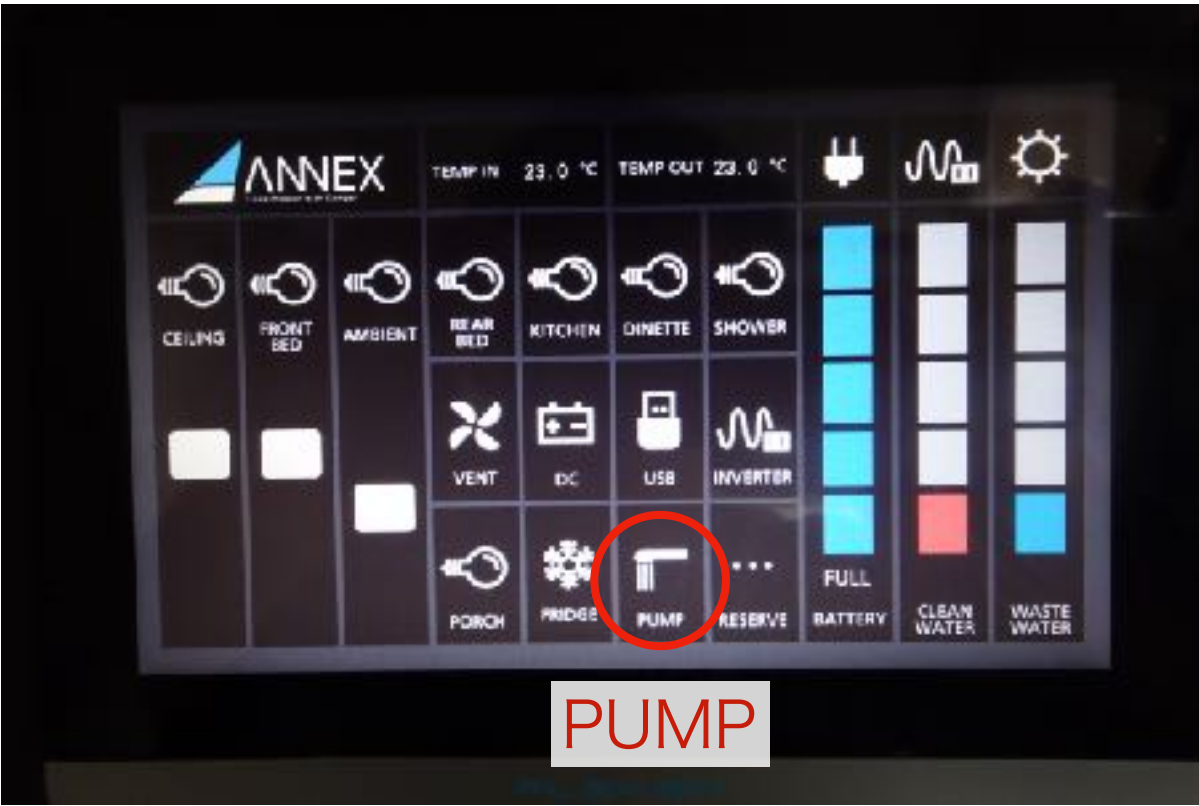
その他

取扱説明

注意事項

- 1. コントロールパネルの「PUMP」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- 2. お湯（混合栓）をお使いになる場合は、FFヒーターの電源を入れて下さい。

- 1. 油類や残飯を流さないようお願いします。（予めウエスやペーパー類での拭き取りをお願いします。）
- 2. シンクの水栓は紛失にご注意下さい。
- 3. ガラス蓋を受けるゴム栓（ビス隠し）は外れやすいため、紛失にご注意下さい。
- 4. お湯はかなり高温となりますので、火傷にご注意下さい。
- 5. お湯を使おうとしてFFヒーターの電源を入れると床暖房が勝手に入ってしまう場合は、「室温設定器」を実際の室温以下に設定して下さい。（P.27参照）

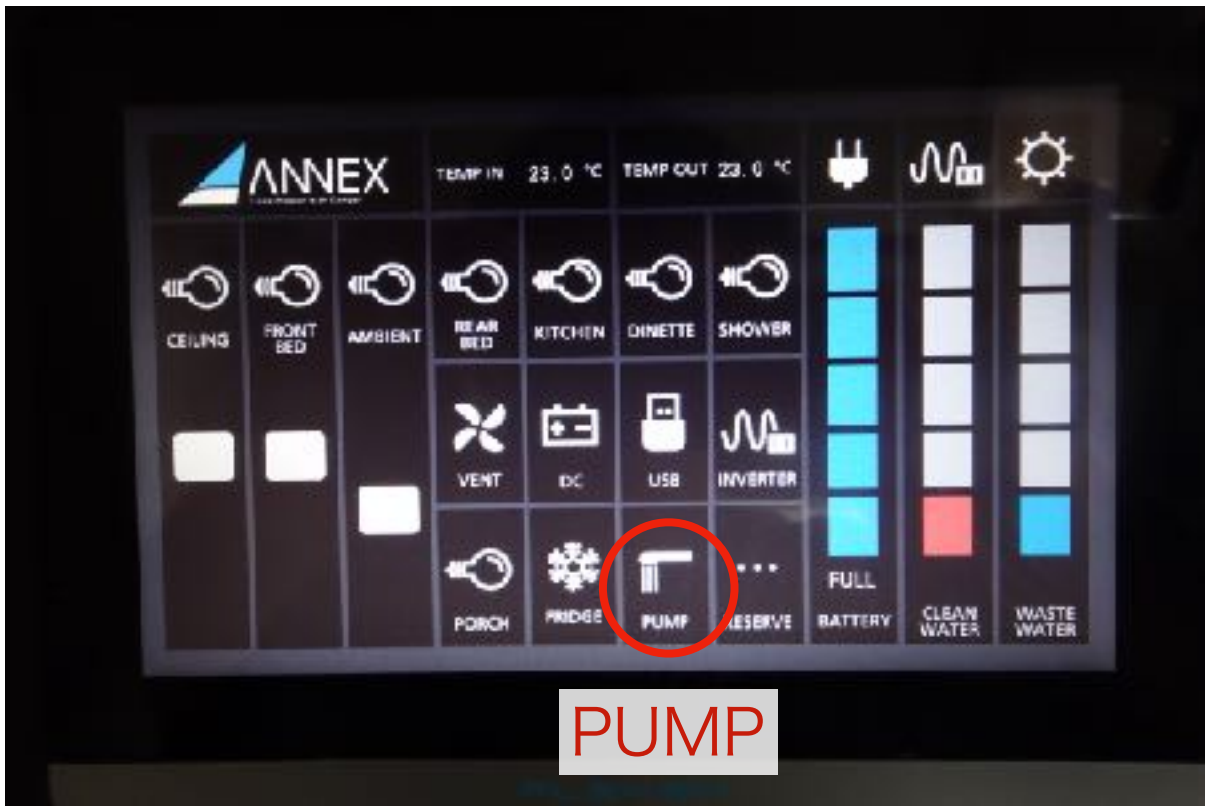


その他

取扱説明

注意事項

- 1. コントロールパネルの「PUMP」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- 2. お湯（混合栓）をお使いになる場合は、FFヒーターの電源を入れて下さい。
- 3. シャワーを利用する際は、トイレ本体を90度回転させると、スペースを広くご利用いただけます。またマルチルーム外への水漏れを防止するため、カーテンをお使い下さい。



- 1. シャワーをご利用の際は浄水の残量にご注意下さい。
- 2. お湯はかなり高温となりますので、火傷にご注意下さい。
- 3. お湯を使おうとしてFFヒーターの電源を入れると床暖房が勝手に入ってしまう場合は、「室温設定器」を実際の室温以下に設定して下さい。（P.27参照）
- 4. 手洗いやシャワーで砂など固形物は流さないようにお願いします。排水管の詰まりの原因となります。



その他

取扱説明

注意事項

- (AC電源)
- ・ コントロールパネルの「INVERTER」 をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- (DC電源（シガーソケット）)
- ・ コントロールパネルの「DC」 をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- (USB電源)
- ・ コントロールパネルの「USB」 をオンにする。表示が白から青に点灯します。



その他

取扱説明

注意事項

(A群：調光あり)

- 1. CEILING：キッチン周り照明
- 2. FRONT BED：バンクベット照明（手元灯の近くにスイッチがあります）
バンクベット手元灯（ライト上部にスイッチがあります）
- 3. AMBIENT：天井照明

(B群：調光なし)

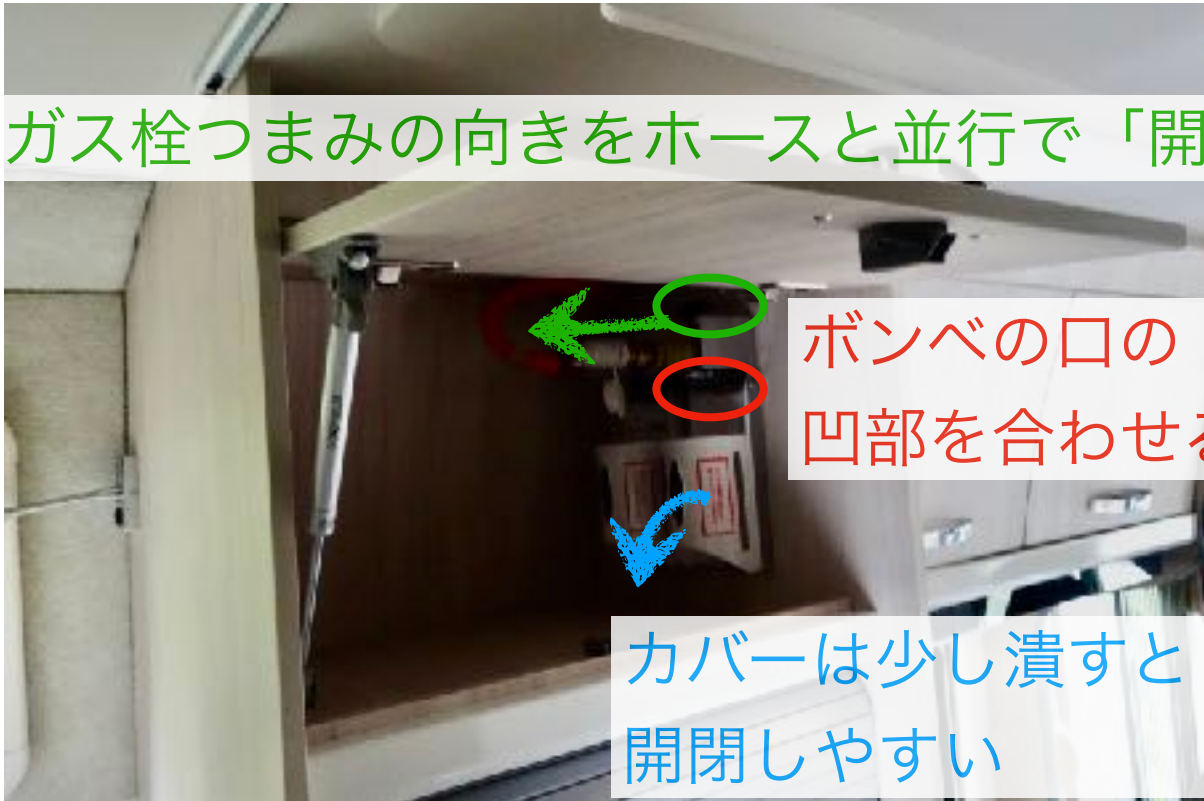
- 1. REAR BED：2 段ベットの手元灯（手元灯にスイッチがあります）
- 2. KITCHEN：換気扇設置照明、換気扇電源（P.25参照）
- 3. DINETTE：ダイネット照明（エアコン下部にスイッチがあります）
- 4. SHOWER：トイレ室照明（鏡上部にスイッチがあります）
- 5. POACH：入口扉上部灯（屋外）



その他

取扱説明

- 1. コントロールパネルの「KITCHEN」をオンにする。表示が白から青に点灯します。
- 2. カセットボンベ（1本でも2口使えます）を電子レンジ上部の収納スペース内のガス供給器にセットします。ガス供給器上部に開閉栓（つまみ）があります。接続の際は開閉栓が「閉」（右に回す）であることを確認し、ボンベをガス漏れしないよう確実に接続して下さい。ボンベを接続後、開閉栓を「開」（左に回す）して下さい。
- 3. 点火は点火プラグボタンを押しながら、火力調整つまみを下に押し込んで「12時の位置」まで捻ります。点火するまで、点火プラグボタンおよび火力調整つまみは押し続けて下さい。「3時の位置」が強火、「12時の位置」が弱火です。
- 4. 換気扇は電源ボタンを押し、＋ボタンで風量調整して下さい。照明もご利用できます。



注意事項

- 1. 匂いや煙が出る調理はお控え下さい。
- 2. カセットボンベをガス供給器に取り付ける際は、ガス供給器上部の開閉栓が「閉」（右に回す）となっていることをご確認ください。
- 3. コンロに火が点いた状態で、ガラス蓋を閉めないで下さい。
- 4. ガラス蓋を受けるゴム栓（ビス隠し）は外れやすいため、紛失にご注意下さい。

その他

取扱説明

注意事項

- 1. 「FFヒーターコントローラー」のダイヤルボタンを長押しでFFヒーターの電源を入れて下さい。同ボタンの長押しで、ON／OFFができます。
(FFヒーターは30分タイマーで自動でOFFします)
 - 2. 「送風機コントローラー」のダイヤルを回転させ、風量の強弱を調整して下さい。
- (FFヒーターを入れると、床暖房が勝手に入ってしまう場合)
- 1. 「温度設定器」の室温設定を実際の室温より低い温度に設定して下さい。(P.27参照)
(実際の室温＞設定温度 の場合、床暖房は自動でOFFします)

- 1. 走行用燃料である軽油を使用します。燃料の残量にご注意下さい。



その他

取扱説明

注意事項

- (使用方法)
- 1. 「FFヒーターコントローラー」のダイヤルボタンを長押しでFFヒーターの電源を入れて下さい。同ボタンの長押しで、ON／OFFができます。
(FFヒーターは30分タイマーで自動でOFFします)
 - 2. 「温度設定器」の＋、－ボタンで室温設定を調整して下さい。
実際の室温<室温設定 の場合、床暖房が入ります。
暖かにならない場合は、室温設定をご確認下さい。
- (タイマー設定を変更したい場合)
- 1. 「FFヒーターコントローラー」のダイヤルボタンを回し、暖房マーク  を選び、ボタンを押します。
 - 2. タイマーの時間をダイヤルボタンを回し、選択し、ボタンを押して決定します。
- (FFヒーターは入れるが、床暖房は切りたい時)
- 1. 「温度設定器」の室温設定を実際の室温より低い温度に設定して下さい。
(実際の室温>設定温度 の場合、床暖房は自動でOFFします)

- 1. 走行用燃料である軽油を使用します。燃料の残量にご注意下さい。



その他

取扱説明

注意事項

- ・タンク容量：80L
- ・キッチン用シンク浄水、トイレ用シンク浄水（シャワー水）として利用します。

（給水方法）

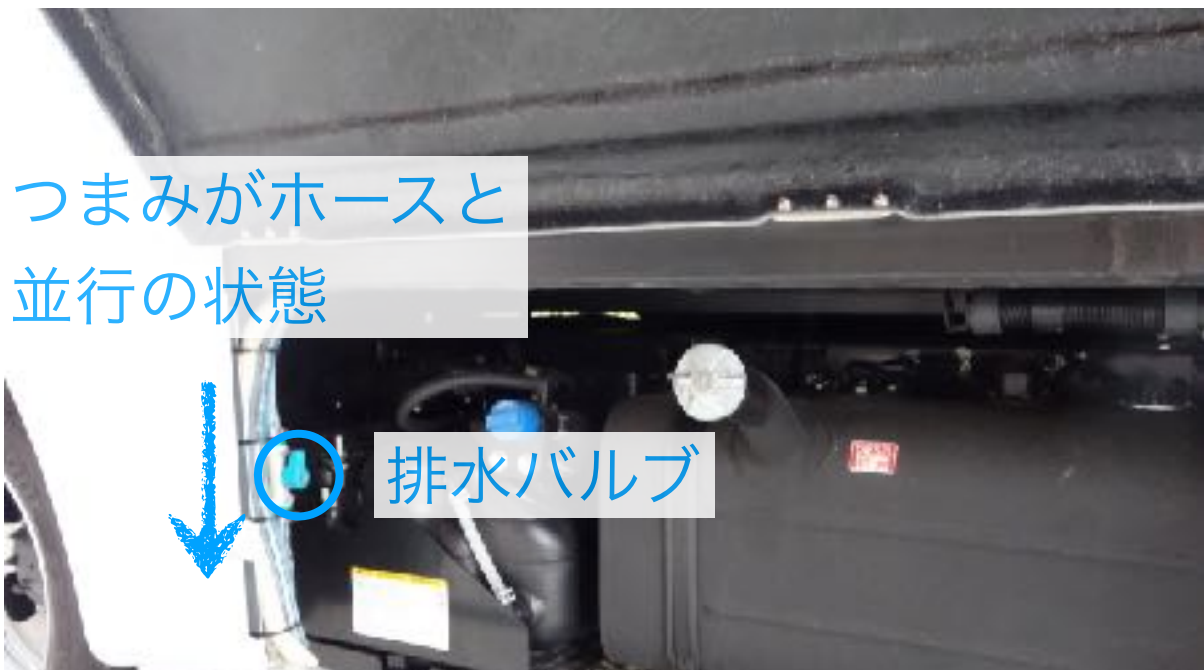
1. 給水口専用の鍵があります。鍵で開錠し、蓋を押し込みながら回転させて開けて下さい。
2. 給水の際はタンク内の空気が抜けるよう、ゆっくりと給水して下さい。
3. 給水量は車内コントロールパネルの「clean water」をご確認下さい。

（排水方法）

1. 給水タンクの排水バルブは燃料タンクがあるスカート内にあります。
つまみの向きがホースと並行で「開」です。



給水口



つまみがホースと
並行の状態

排水バルブ

1. 飲み水としての利用は控えて下さい。

その他

取扱説明

注意事項

- ・タンク容量：80L
- ・キッチン用シンク浄水、トイレ用シンク浄水（シャワー水）の排水です。
- ・排水タンクの貯水量は車内コントロールパネルの「waste water」をご確認下さい。

（排水方法）

1. 排水タンクの排水バルブは外部収納（左側）内にあります。
2. つまみの向きが配管（青色）と並行で「開」です。



1. 生活排水の排水は所定の場所で行ってください。

その他

取扱説明

注意事項

- (排水方法)
- 1. 排水タンク（ブラックタンク）収納庫専用の鍵があります。鍵で開錠し、 2 箇所のボタンを押し込みながら、収納扉を開いて下さい。
 - 2. 排水タンクは下部のストッパーを押し上げながら、手前に引き抜きます。
 - 3. 排水口のキャップを開け、所定の場所で、排水して下さい。
- (排水後に再使用する場合)
- 1. 排水タンクの上蓋をずらし、内蓋を青色のつまみで開けて下さい。
 - 2. 所定の薬剤60ml（蓋で計量します）と水 約1Lを入れます。

- 1. トイレ排水の排水は所定の場所で行ってください。



その他